

## 基本情報

国名	インド
その他の国名（国名で「その他」を選択した場合）	
大学名	デリー大学
その他の大学名（大学名で「その他」を選択した場合）	

## 所属

言語文化学部・国際社会学部・大学院を選択)	言語文化学部
各学生の専攻する地域言語一覧より選択	ベンガル語
学年	3
留学時学年を選択	3

## 留学先

学部	社会学部
留専攻	

## 留学期間

開始	2019/7/20
終了	2020/1/16

## 留学前

留学の目的	社会学を基礎から学ぶこと、インドだからこそ学べる社会学、ジェンダーについても専門的に学ぶこと。英語の習得。専攻地域で長期間生活するという経験を得ること。
-------	--

## 求められた語学力

英語TOEFL	特になし
英語	
その他	
レベル	英語で授業を受けれる程度

## 情報収集方法

	友人 先生
その他	
参考になるHP	

## 留学準備

ビザ申請を始めた時期	6月
ビザ申請方法	
航空券を準備した時期	7月
航空券準備方法	スカイキャナー
履修登録を始めた時期	7月
履修登録方法	現地到着後
入寮申込みを始めた時期	6月
入寮申込み方法	メールでのやり取り
住居探しを始めた時期	
住居探し方法	
保険に加入した時期	6月
保険加入方法	大学の派遣留学生必須のもの
予防接種を受けた時期	6月
予防接種の種類	A型肝炎、狂犬病、破傷風など
語学強化を始めた時期	
語学強化方法	
その他の準備を始めた時期	
その他の準備内容	

## 留学中

--

## 学年暦

7月
現地到着、手続き後授業に合流

9月
中間テストなど
10月
課題など
11月
中間テスト、課題、プレゼンテーションなど
12月
期末テスト

留学生科目

科目名
使用言語
科目名
使用言語
科目名
使用言語
科目名
使用言語
科目名
使用言語

学部・大学院科目

受講	可
受講可→聴講のみ/単位取得を選択	単位習得

学部・大学院科目

科目名	Sociology of India
使用言語	英語
科目名	Introduction to Sociology
使用言語	英語
科目名	Sociology of Gender
使用言語	英語
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	

居住環境

居住環境	学生寮
家賃	6か月で62,400ルピー
支払い方法	現金
部屋人数（人部屋）	1人（初め1か月程のゲストルーム期間は6人）
家族・同居人（人）	
門限	あり
食事	月3,625ルピーで寮で3食+おやつ
	★
	★
セキリティ-	★
	★
	★
	★
全体の印象	★
	★
	☆
大学までの距離	
大学までの所要時間	寮が出すスクールバスで7分、リクシャで5分
応募方法	メール
近隣施設	銀行
	病院
	薬局


その他の近隣施設)	チャイや食べ物などの屋台、お菓子や日用品を売るお店、コピーショップ、文房具屋など大抵何でもある
住居にあった設備	机・椅子 (部屋) 机・椅子 (共有) キッチン (共有) ベッド (部屋) 冷蔵庫 (共有) シャワー (共有) クローゼット (部屋) バルコニー (部屋) バルコニー (共有) 洗面台 (共有) インターネット (共有) ランドリー (共有) 冷暖房 (共有) トイレ (共有)
その他住居にあった設備	ライブラリ、ジム、TVルーム、PCルーム、食堂

治安状況

住居周辺の評価	★★★★★
大学周辺の評価	★★★★★
気をつけるべき点	車などにひかれないように道を渡ること

学内環境

食堂の評価	★★★★★
食堂についてのコメント	特にお腹を壊したことはない。人混みを押し分けて注文する必要がある。
図書館の評価	★★★★★
図書館についてのコメント	本を借りたことはなかったが、空き時間にできるだけ涼しい場所を求めてパソコンのある部屋を自習で使っていた。
インターネットの評価	★★★★★
インターネットについてのコメント	場所によってたまに繋がるが、カレッジのWiFiのパスワードを友人がこっそり教えてくれてからはそこそこ繋がった。
売店・ブックストアの評価	★★★★★
売店・ブックストアについてのコメント	スナックは食堂(キャンティーン)で売っている。
大学のサポートの評価	★★★★★

大学のサポートについてのコメント	デリー大学の留学生担当の方や学部の教授の方々は親切だったが、カレッジのオフィサーにはたらい回しにされがちで交渉力と忍耐力が試された。
全体の印象) 評価	
全体の印象) についてのコメント	私が通ったミランダハウスという女子カレッジは建物が美しくセキュリティもしっかりしていた。ただエアコンがないのでそれだけが大変だった。




スケジュール

Weekday(放課後の過ごし方)	寮に帰って自習、友人とおしゃべり、お出かけなど
Weekend(休日の過ごし方)	友人とお出かけ、日用品の買い出しなど

おすすめスポット・旅行先など

サロジニナガル マーケット  
 カムラナガル  
 カフェ(マジュヌカ ティ ラ、ハドソン レーンなどに多い)  
 グルガオン

目標

1	社会学を基礎から学びつつジェンダーについて知識を深める
その成果 1	
2	英語の運用能力を向上させる
その成果 2	
3	インドでの長期間の生活を経験し、現地についての理解を深める
その成果 3	

今後の課題

身につけた英語の能力を維持できるよう学習を継続すること、デリー大学で学んだことを知識として定着させ今後活用できるように復習すること、多少身につけたヒンディー語をせっかくなのできちんと学ぶこと、この留学中あまり練習できず忘れてしまった専攻語であるベンガル語を復習すること。

直面した問題、日本で準備すべき、だったと感じたこと

言語については、強化しておけばしておくほど良いということは当たり前だが、特に自分が学ぶ分野の英語文献などをもっと読むなどし、専門用語の語彙を増やしておけば、よりスムーズに学習できたと思う。

帰国後

進路予定

就職  
 就職の場合：内定している あるいは 目指す業界

後輩へのアドバイス

デリー大学は、特に安い費用でレベルの高い大学で学べるという点でとても魅力的な選択肢の一つだと思います。私はベンガル語専攻でヒンディー語を特に話せる訳ではない上、コルカタでのショートビジットの経験はあったもののデリーにも行ったことがなく、実際に行くまでは不安もありました。それでも言語の面は何とかなるので、できることに越したことはないですが、ヒンディー語は必須ではないと思います。私自身、貴重な経験ができてデリーを選んだことを後悔したことはありません。今後、この大学からのデリー大学への留学がよりメジャーになっていったら嬉しいです。

今後学生から質問が出た場合、メールアドレスを伝えて可  
も良いですか？

## 基本情報

国名	インド
その他の国名（国名で「その他」を選択した場合）	
大学名	デリー大学
その他の大学名（大学名で「その他」を選択した場合）	

## 所属

言語文化学部・国際社会学部・大学院を選択)	言語文化学部
各学生の専攻する地域言語一覧より選択	ヒンディー語
学年	4
留学時学年を選択	3

## 留学先

学部	教養学部
留専攻	ヒンディー語

## 留学期間

開始	2019/7/17
終了	2019/12/30

## 留学前

留学の目的	ヒンディー語の能力を全体的に向上させること、現地の学生と交流して、知見を広げることが目的でした。
-------	--

## 求められた語学力

英語TOEFL	
英語	日常会話レベル
その他	ヒンディー語
レベル	日常会話レベル+@

## 情報収集方法

	友人
	先輩
	先生
その他	
参考になるHP	

## 留学準備

ビザ申請を始めた時期	4月
ビザ申請方法	直接大使館に申請
航空券を準備した時期	4月
航空券準備方法	オンラインで購入
履修登録を始めた時期	5月
履修登録方法	オンライン
入寮申込みを始めた時期	3月
入寮申込み方法	メールで申し込み
住居探しを始めた時期	
住居探し方法	
保険に加入した時期	4月
保険加入方法	大学経由で申し込み
予防接種を受けた時期	6月
予防接種の種類	A型肝炎、B型肝炎、狂犬病
語学強化を始めた時期	6月
語学強化方法	オンラインの教材、授業で使用してきた教材
その他の準備を始めた時期	
その他の準備内容	

## 留学中

--

## 学年暦

7月
入国、入寮、入学手続き

8月  
 授業開始  
 8月  
 国際交流団体の活動開始  
 12月  
 修了、退寮、出国  
 1月

留学生科目

科目名	Hindi Certificate
使用言語	ヒンディー語
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	

学部・大学院科目

受講	可
受講可→聴講のみ/単位取得を選択	聴講のみ

学部・大学院科目

科目名	経済学
使用言語	英語、ヒンディー語
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	
科目名	
使用言語	

居住環境

居住環境	学生寮
家賃	月1万円ほど
支払い方法	現金
部屋人数（人部屋）	一人
家族・同居人（人）	
門限	あり
食事	食堂で3食
	★
	★
セキリティ-	★
	☆
	☆
	★
	★
全体の印象	★
	★
	☆
大学までの距離	3kmほど
大学までの所要時間	徒歩10分
応募方法	メールで募集を受け、応募
近隣施設	コンビニ
	銀行
	病院
	薬局
その他の近隣施設)	

住居にあった設備	机・椅子（部屋） 机・椅子（共有） ベッド（部屋） 本棚（部屋） 本棚（共有） シャワー（共有） クローゼット（部屋） バルコニー（部屋） バルコニー（共有） 洗面台（共有） ランドリー（共有） 冷暖房（共有） トイレ（共有）
その他住居にあった設備	ジム

治安状況

住居周辺の評価	★ ★ ☆ ☆ ☆ ★ ★
大学周辺の評価	☆ ☆ ☆
気をつけるべき点	スリ、夜間外出

学内環境

食堂の評価	★ ★ ★ ☆ ☆
食堂についてのコメント	メニューに飽きるかも
図書館の評価	★ ★ ★ ☆ ☆
図書館についてのコメント	種類が豊富
インターネットの評価	★ ☆ ☆ ☆
インターネットについてのコメント	ない
売店・ブックストアの評価	★ ★ ☆ ☆ ☆
売店・ブックストアについてのコメント	混雑
大学のサポートの評価	★ ★ ☆ ☆ ☆
大学のサポートについてのコメント	真剣に取り組む必要がある
全体の印象) 評価	★ ★ ★





全体の印象) についてのコメント

強く生きましょう

スケジュール

Weekday(放課後の過ごし方)

友人と散歩、授業の予習、復習、外食

Weekend(休日の過ごし方)

外食、イベントへの参加、寮内でスポーツ

おすすめスポット・旅行先など

ラージャーヤスターン州はバスで旅行しやすいです。日本食はコンノートプレイスで。

目標

1	ヒンディー語能力向上
その成果 1	
2	現地の人々と交流
その成果 2	
3	現地の知見を広げる
その成果 3	

今後の課題

ヒンディー語のスラング表現や教科書で出てこない表現に慣れていくこと。

直面した問題、日本で準備すべき、だったと感じたこと

授業が予定通りに始まらない。教師が出席しない。虫が部屋まで入ってくる。空気が汚い。暑い。冬もシャワーが水のみ。味噌汁や、できるなら空気清浄機が必要。

帰国後

進路予定

就職

就職の場合：内定している あるいは 目指す業界 商社、マスコミ

後輩へのアドバイス

想定外の出来事に柔軟に対処しましょう。FRROは必ず忘れずに出しましょう。今後学生から質問が出た場合、メールアドレスを伝えても良いですか？ 可